令和８年度　墨田区立桜堤中学校　学校だより　＜６月号＞

NEW EDUCATION AND TRADITION

スローガン：つなぐ伝統　築こう未来

【教育目標】確かな知性　豊かな感性　健全な心身

発行日：令和8年6月23日(火)
発行者：校長　吉岡　大司

「一歩一歩の歩みに寄り添って」

校長　吉岡　大司

今年の梅雨入りは、例年並みの６月７日頃となりましたが、梅雨の風物詩といえば、カエルやカタツムリが思い浮かびます。先日、私も花壇で一匹のカタツムリを見つけました。ゆっくりとしたその動きは、あまり虫を好まない私でも思わず見入ってしまうほどでした。午後になると、そのカタツムリは、紫陽花の葉に身を寄せながら、少しずつ上へと進んでいました。その姿から、「どんなに小さな歩みでも、目標を決めたら一歩ずつ進み続けることの大切さ」を教えられたように感じました。

生徒たちの成長においても、この「一歩一歩」が何より大切です。

私は、校長として、生徒には「頑張り通す力」と「役割を持つこと」を育んでいきたいと常に考えています。「つまずき」や「失敗」があっても、途中であきらめるのではなく、最後までやり抜く経験こそが、大きな喜びと自信につながります。また、一人ひとりに、役割をもたせることで責任感が芽生え、自ら考え、主体的に行動する力が高まります。

その際に、大切なのが、周囲の大人の関わり方です。手や口を出し過ぎるのではなく、教えるべきことを丁寧に伝えた後は、生徒たちを信じて見守ること。そして、その努力や過程を認め、励ましていくことが、成長を支える大きな力になると考えています。

さて、６月の全校朝礼では、６月という時期の過ごし方について話をしました。６月は祝日がなく、規則正しい生活を送りやすい時期です。中間考査も控え、日々の学びにじっくりと向き合うことができる大切な期間でもあります。生徒たちには、日々の積み重ねを大切にすることの意義を伝えました。また、活躍する芸人やスポーツ選手がネタ帳や練習ノートを大切にしていることや東大生のノートづくりにも触れ、「自分だけのオリジナルノート」をつくることを勧めました。

実際に、板書を工夫してまとめたり、自分なりの考えを書き加えたりする生徒も増えており、学びの質の高まりを感じています。こうした日々の工夫が基礎学力の定着につながっていきます。

５月に実施した第 14 回運動会は、生徒の力で見事に成功しました。猛暑の中、最後まで温かく見守り、声援を送ってくださった保護者・地域の皆様に、心より感謝申し上げます。

また、５月 20 日(水)から 22 日(金)にかけての２泊３日で、３年生は九州方面への修学旅行を実施しました。長崎では平和記念公園や原爆資料館を訪れ、戦争の悲惨さや平和の尊さについて深く学びました。班別行動では長崎の町並みを巡り、仲間と協力しながら貴重な体験を積むことができました。初夏に咲くヤマボウシの花言葉は「友情」です。今回の修学旅行は、かけがえのない仲間との絆を一層深める機会となったことでしょう。

１年生は、6月18日(木)から19日(金)に山中湖での野外体験宿泊学習に臨みました。この経験を通して協力する力や自立心を養い、「真の桜堤中生」へと成長してくれることを期待しています。

特に、３年生にとっては、これから進路選択という重要な時期を迎えます。「継続は力なり」という言葉を胸に、日々の努力を大切にしてほしいと思います。

生徒たちがカタツムリのように一歩ずつ、自らの歩みを止めることなく、前進できるよう、学校として今後も支えていきます。保護者の皆様のご理解とご協力を、引き続きよろしくお願いいたします。

3年長崎・修学旅行がありました

3年生が5月20日（水）から2泊3日で修学旅行に行ってきました。1日目は長崎の平和記念公園を訪れ、班ごとに分かれて平和学習に取り組みました。事前に学習した内容をもとに、原爆落下中心地や平和祈念像、資料館などを巡りながら、自分たちの目で見て、感じ、考える貴重な時間となりました。被爆の実相や平和への思いに触れる中で子どもたちは真剣な表情で話を聞き、仲間と意見を交わす姿が見られました。戦争の悲惨さや平和の尊さについて理解を深めるとともに、今を生きる自分たちにできることは何かを考える、大変意義のある学びとなりました。最終日は佐賀県の有田焼工房を訪れ、有田焼の絵付け体験を行いました。伝統ある工芸に触れながら、思い思いのデザインを器に描き、一人一人が世界に一つだけの作品を完成させました。集中して丁寧に作業に取り組む様子や、完成した作品を嬉しそうに眺める姿が印象的で、日本文化の良さを実感する機会となりました。今回の修学旅行を通して、子どもたちは多くの学びと貴重な経験を得ることができました。





第14回桜堤中学校・運動会がありました

5月30日（土）真夏日を思わせる厳しい暑さの中ではありましたが、運動会を無事に実施することができました。保護者の皆様には、温かいご声援とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

当日は、子どもたち一人一人が最後まで手を抜くことなく、各競技や演技に全力で取り組む姿が見られました。中でも、最上級生である3年生の活躍は大変素晴らしく、競技における力強さはもとより、係活動や仲間への励ましの言葉など、学校全体を支える存在としての自覚ある行動が随所に見られました。その姿は、まさに本校を牽引するにふさわしいものでした。また、1・2年生も、その3年生の姿に学びながら、自分の役割に真剣に向き合い、精一杯努力していました。上級生の背中を見つめながら懸命に取り組む様子は大変微笑ましく、今後の成長を大いに期待させるものでした。

保護者の皆様、地域の皆様には、ご多用の中ご来校いただき温かいご声援を賜りましたこと、また本行事を様々な面から支えていただきましたことに、心より感謝申し上げます。



